

質問回答書

取扱番号：第28号

工事名：令和8年度マンホールトイレ設置工事第5工区

※質問につきましては、いただいた内容をそのまま記載しております。

質疑 番号	図面番号	質 疑	回 答
1		41号代価表は「表層(車道・路肩部) 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 5mm 再生密粒度 アスコン(20) 無し」となっていますが、29号明細書では「仮表層 【再生密粒度アスコン,厚5cm,3cm】」です。これは誤記でしょうか。それとも誤謬でしょうか。『施工するのは何が正解なのか。今回の積算方法でどの部分が誤記なのか。設計変更の有無。』について具体的な回答をお願いします。	29号明細書の「仮表層 【再生密粒度アスコン,厚5cm,3cm】」の記載は誤りです。「仮表層 【再生密粒度アスコン,厚5cm】」が正解です。41号代価表の記載内容で積算してください。積算の内容に誤記はありませんので、設計変更の予定はございません。
2		42号代価表は「基層(車道・路肩部) 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 5mm 粗粒度アスコン(20) 無し」となっていますが、30号明細書では「仮基層 【再生粗粒度アスコン,厚5cm】」です。これは誤記でしょうか。それとも誤謬でしょうか。『施工するのは何が正解なのか。今回の積算方法でどの部分が誤記なのか。設計変更の有無。』について具体的な回答をお願いします。	仮復旧施工のため「仮基層 【再生粗粒度アスコン,厚5cm】」としています。42号代価表の内容で積算してください。施工内容は42号代価表の通りです。積算の内容に誤記はありませんので、設計変更の予定はございません。

3		50号代価表は「基層(車道・路肩部) 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 5mm 再生粗粒度アスコン(20) プライムコートPK-3」となっていますが、35号明細書では「基層 【再生粗粒度アスコン,厚5cm】」です。これは誤記でしょうか。それとも誤謬でしょうか。『施工するのは何が正解なのか。今回の積算方法でどの部分が誤記なのか。設計変更の有無。』について具体的な回答をお願いします。	本復旧施工の内容を記載しております。50号代価表の内容で積算してください。施工内容は50号代価表の通りです。積算の内容に誤記はありませんので、設計変更の予定はございません。
4		72号代価表は「底部工(組立式) インパ-ト付底塊使用しない C-40」と記載されていますが、72号代価表内では「再生クラッシャラン 40~0mm」です。これは誤記でしょうか。それとも誤謬でしょうか。『施工するのは何が正解なのか。今回の積算方法でどの部分が誤記なのか。設計変更の有無。』について具体的な回答をお願いします。	インパ-ト付底塊使用しないため、再生クラッシャラン 40~0mmを計上しております。設計書通り積算してください。
5		19号代価表内にある「硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管(VU) 90SVRF-PRP 呼び径200mm JSWAS K-13」は硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管(VU) ではなく下水道用硬質塩ビ管継手(リブ付管用) リブ90° 自在支管を計上していると考えて積算すればよろしいですか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。

6		特記仕様書3頁（11）では「貯留弁付きマンホール親子蓋 T-25 内径 600mm-200mm ・ 次世代マンホール鉄蓋 重荷重用 T-25 内径 600mm」の記載がありますが、金抜き設計書内にはこの材料は存在しません。どこに計上されているのでしょうか。ご教示ください。	「貯留弁付きマンホール親子蓋 T-25 内径 600mm-200mm」は金抜き設計書に記載しておりませんでしたので変更にて対応します。設計書通りに積算してください。 「次世代マンホール鉄蓋 重荷重用 T-25 内径 600mm」は誤りで、「次世代マンホール鉄蓋 軽荷重用 T-14 内径 600mm」が27号代価表に記載されております。
---	--	---	--